

## 第3学年 やなぎっこ学習指導案

日 時 平成16年10月20日(水) 5校時

場 所 3年教室

対 象 第3学年 男子2名 女子4名

指導者 林田 江美

### 1 単元名 モーモー探検隊～牛はかせになろう～

### 2 単元について

#### 【教材観】

3年生6名は、1学期初めに、社会科の学習を通して、学校のまわりを探検し、柳沢地区は森林が多いこと、ところどころに水路があり自然に囲まれていること、畑や牧草地が広がっていること、生活に関わった施設(上水道やごみ処理センター等)があることを、発見・確認した。また、牛舎が多いことや自分の家の近所でも牛が飼育されていることを意識するようになった。社会科副読本の資料から村内の地区別の人口と牛の頭数を比較し、柳沢地区は村内でも酪農が盛んな地域であることを確かめた。柳沢を代表する産業である酪農を身近に感じている今、酪農にかかわることから自分たちが住む柳沢のよさを発見していくことができると思い、本単元を設定した。

#### 【児童観】

クラス6人の子どもたちの家庭は、酪農と直接かかわりが無い。そこで、学校から徒歩で15分ほどのところにある有馬牧場が主な活動の場となっている。1学期の6月から今までに6回有馬牧場を訪問し、酪農家の有馬利子さんから牛について教わってきた。乳牛80頭を目の当たりにし、初めは牛舎に入ることすら躊躇していた児童が、えさやりや搾乳の体験を通して、牛を身近に感じられるようになっていった。また、活動を重ねるうちに、当初「牛」の迫力に圧倒されていた児童の視点が、徐々に「牛のお母さん・有馬さん」へ移行していった。ささいな疑問も進んで聞くようになり、自分の納得がいくまで確かめるようになってきている。また、自分の言葉でまとめたり、活動の振り返りに自分の思いを表せるようになってきている。

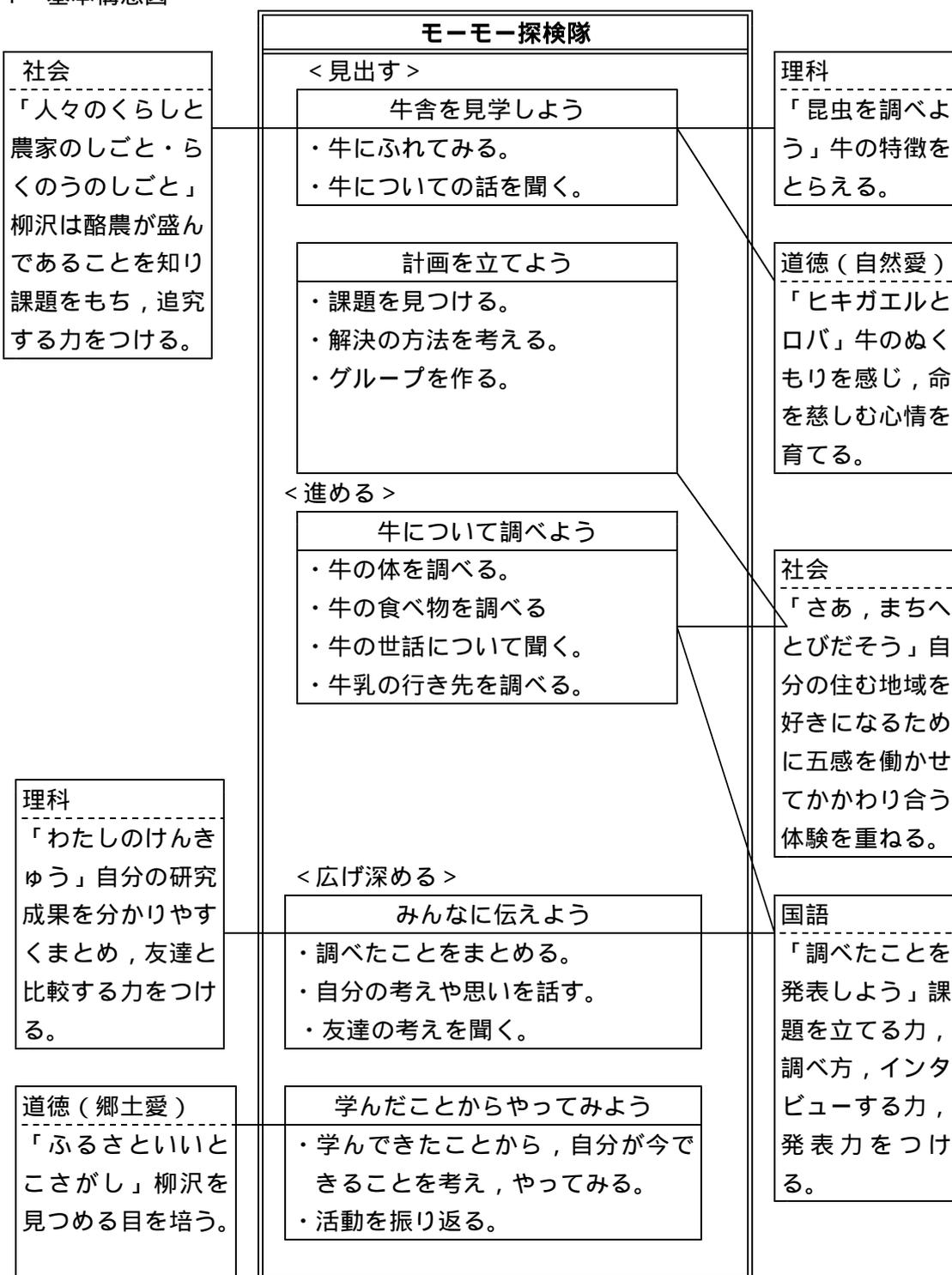
#### 【指導観】

子どもたちは、社会科で柳沢は人口より牛の数が多いことに驚いたのをきっかけに、牛について図書室で調べた。牛の種類や大きさを図鑑で知ったが、酪農について詳しく知ることができなかった。本単元の副題を子どもたちと相談した際、「牛はかせになるくらい詳しく調べていきたい」という思いが強いことが分かった。そこで、有馬牧場を訪ね、牛舎や牧草刈りの見学をし、牛や牛にかかわることを目の当たりにしたことで、一気に興味がわき、疑問を課題にすることができた。酪農家の有馬さんのサポートを得て、搾乳やえさやり、集乳車の見学、デントコーンのサイロ詰め等の体験や、インタビューをして、課題を追究した。これらの体験から、有馬さんの牛を育てる心情を感じ取り、柳沢の風土に触れさせていきたい。本単元を通して、柳沢をより身近に感じる心情を育てていきたい。

### 3 単元のねらい

- ・身近にある酪農を知り，関心をもって調べ，表現することができる。
- ・柳沢の酪農から，柳沢の風土や人柄にふれ，郷土のよさを大切にしようとする態度を育てる。
- ・自分の課題や活動の目的を確かめながら，活動を進めることができる。

### 4 基本構想図



・関連する主な教科内容

国語 「調べたことを発表しよう」

- ・昔遊びなど，知りたいことをインタビューで調べ，発表する。

社会 「さあ，まちへとびだそう」

- ・インタビューのしかた，電話のかけ方，手紙の書き方について知り，活動する。
- 「人々の暮らしと農家のしごと・らくのうのしごと」
- ・滝沢村の農業について知り，酪農の仕事について知る。

理科 「昆虫を調べよう」

- ・野外の昆虫に興味をもち，からだのつくりや成長について理解する。
- 「わたしのけんきゅう」
- ・地域の自然に関心をもち，調べようとする。自分の研究成果を分かりやすくまとめて発表するとともに，友達の研究内容と比較することができる。

道徳 「ヒキガエルとロバ」(自然愛)

- ・生命あるものを慈しみ，身近な動植物にやさしく接しようとする心情を育てる。
- 「ふるさといいとこさがし」(郷土愛)
- ・地域のよさを発見し，郷土を大切にしようとする心情を育てる。

5 単元の活動計画と評価規準(全40時間)

| 段階  | 時間 | 学習活動  | 評価規準                             | 具体的評価規準                        | 主な支援                           |
|-----|----|---|----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 見出す | 2  | ・牛について図書室で調べる。  |                                  |                                |                                |
|     | 2  | ・有馬牧場で牛舎を見学する。<br>・牧草刈りを見学する。   |                                  |                                |                                |
|     | 1  | ・見学の感想をもとに，発見したことを書き出す。   |                                  |                                |                                |
|     | 1  | ・追究したい理由をもって，課題を設定する。   |                                  |                                |                                |
|     | 1  | ・課題解決の見通しを持つ。   |                                  |                                |                                |
| 進める | 15 | ・計画に沿って課題を追究する。<br>・乳搾りをする。・牛のえさの種類を知る。・有馬さんの1日の仕事についてインタビューする。・集乳車を見学する。・デントコーンの収穫・サイロ詰めを見学する。・牛のからだについて調べる。 |                                  |                                |                                |
| 広げ深 | 13 | ・調べた内容をまとめ，自分の考えを伝える。   | ・伝えたいことを中心に発表の内容をまとめ，表現することができる。 | ・いちばん伝えたいと思ったことを中心にまとめ，表現方法を選ぶ | ・調べて分かったことだけでなく，自分の思いや考えが表されてい |

|    |   |   |   |  |
|----|---|---|---|--|
| める | <ul style="list-style-type: none"> <li>・発表方法を考える。</li> <li>・模造紙</li> <li>・新聞</li> <li>・絵や図</li> <li>・ペープサート</li> <li>・発表の練習をする。</li> </ul>            | <p>&lt;表現力・人間関係力&gt;</p>  | <p>ことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の意見を聞き、自分の考えを伝えることができる。</li> </ul>   | <p>るか確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達の考えや活動を分かってもらう態度で聞くよう助言・指導する。</li> </ul>  |
| 5  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動を振り返り、自分にできることを考える。(本時)</li> <li>・牛や酪農家の有馬さんと関わる方法を考え、実行することができる。</li> <li>・活動を振り返って、自分の思いを確かめる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の思いを持って、対象に接することができる。&lt;実践力&gt;</li> <li>・活動を振り返り、自分の思いの変化を確かめることができる。&lt;実践力・自己評価力&gt;</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・牛への思いを持って世話をすることができる。また、酪農家の有馬さんの苦労や工夫に思いを寄せ、行動することができる。</li> <li>・自分の思いの変化や成長を確かめることができる。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・酪農家の方の苦労や工夫に気づき、柳沢で牛を育てる心情に触れることができるよう、助言や場の設定をする。</li> <li>・牛に対する初めの気持ちと現在の気持ちを比べて、気持ちの変化や成長に気づかせたい。</li> </ul> |

## 6 本時について

### (1) 本時のねらい

・活動を振り返り、今、自分ができていることを考えることができる。

<実践力・自己評価力>

### (2) 本時の活動について

「モーモー探検隊～牛はかせになろう～」をテーマに、1学期6月から今までの約5カ月にわたって、有馬牧場の乳牛や酪農家の有馬利子さんに関わってきた。初めは牛舎に入ることにすらとまどっていた子どもたちが、牛に触れ、酪農家・有馬さんの牛を育てる愛情に触れて学んできた。今までの活動を振り返り、活動当初の牛や有馬さんに対する気持ちと現在の気持ちを比べながら、気持ちの変化や成長に気づかせたい。

そして、活動のまとめとして、今、自分にできていることを考えさせたい。どういう気持ちでどんな活動をしたいのか、実際に実行できることを考え、確かめる時間としたい。

( 3 ) 本時の展開

| 段階        | 学習内容                              | 予想される児童の活動  | 指導上の留意点  |
|-----------|-----------------------------------|---|--|
| 導入<br>10分 | ・今までの活動を振り返る。                     | ・自分がかわしく調べたことや活動したことを振り返る。<br>・活動当初と比べて、今の気持ちを発表し合う。  | ・学習カードやまとめたものを元に、今の気持ちを発表させる。  |
| 展開<br>30分 | ・今日の課題を確認し次の活動を考える。               | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-bottom: 10px;">有馬牧場にありがとうを<br/>とどけよう</div> ・今までの活動を元に、お世話になった有馬牧場に何ができるか、活動を考える。<br><br>・思いついた活動を、学習シートに記入する。<br><br>・学習シートを元に発表する。<br><br>・友達の考えを聞いて、アドバイ스가あったら、伝える。<br><br>・アドバイスや助言を受けて、修正や補足があったら、書き加える。<br><br>・自分の決めた活動を発表し、確認する。 | ・2時間でできる活動であり、ぜひやりたいことを考えさせる。<br>・思いついたことを、書かせ発表させる。<br><br>・互いの考えを聞き合う。<br>(学習シート・発表)<br><br>・個々のこだわってきたことと関連して考えているか、確かめ助言する。<br><br>・実際にできる活動か、検討させる。 |
| 終末<br>5分  | ・今日の活動を振り返る。<br><br>・次時の活動の確認をする。 | ・振り返りカードに書き、発表する。<br><br>・次時の活動について、確認する。   | ・次時の活動を確認する。   |

( 4 ) 評価

- ・次時の活動内容に、今までの活動を生かして、自分にできることを考えることができたか。(発表・学習シートから)

学習シート ・ モーモー探検隊 ～牛はかせになろう～

平成16年10月20日5時間目

3年 ( )

1 めあて



2 かつどうないよう  
活動内容



3 活動を考えたわけ



4 じゅんびすること

